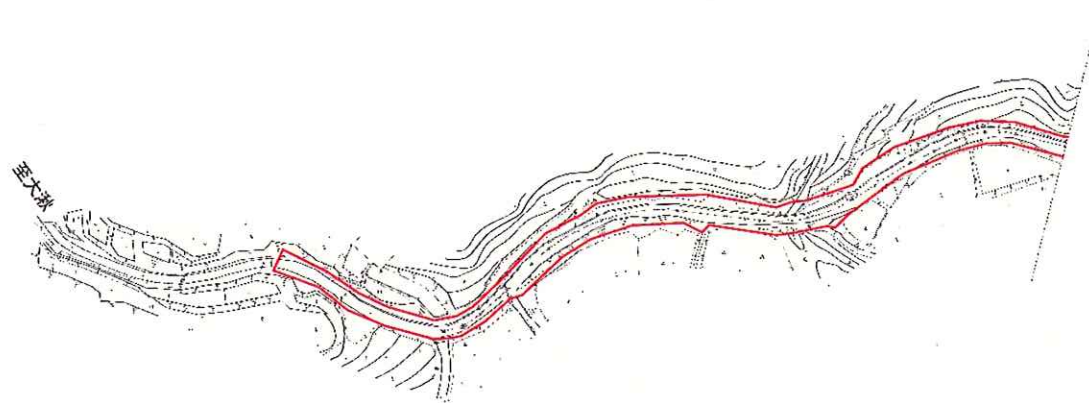


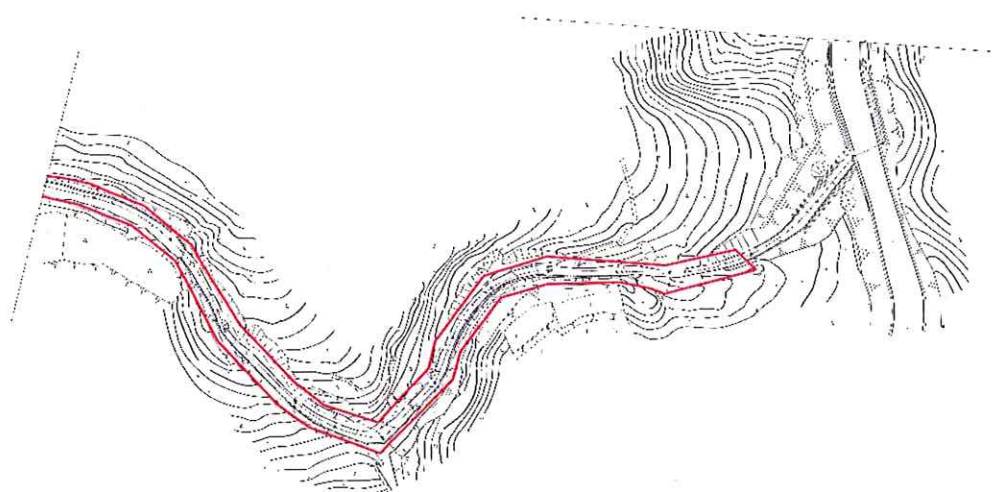
地形図 十三峠童子ヶ根地区 1 / 2



— 史跡指定範囲

0 50m

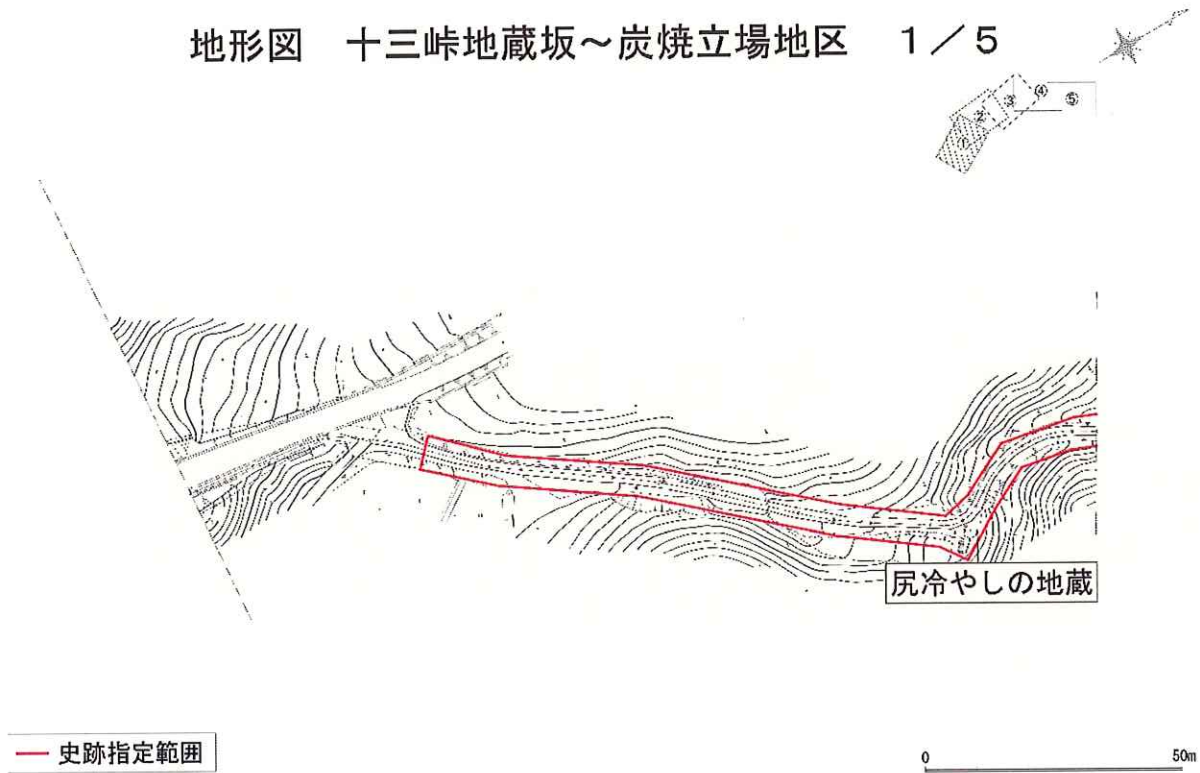
地形図 十三峠童子ヶ根地区 2 / 2



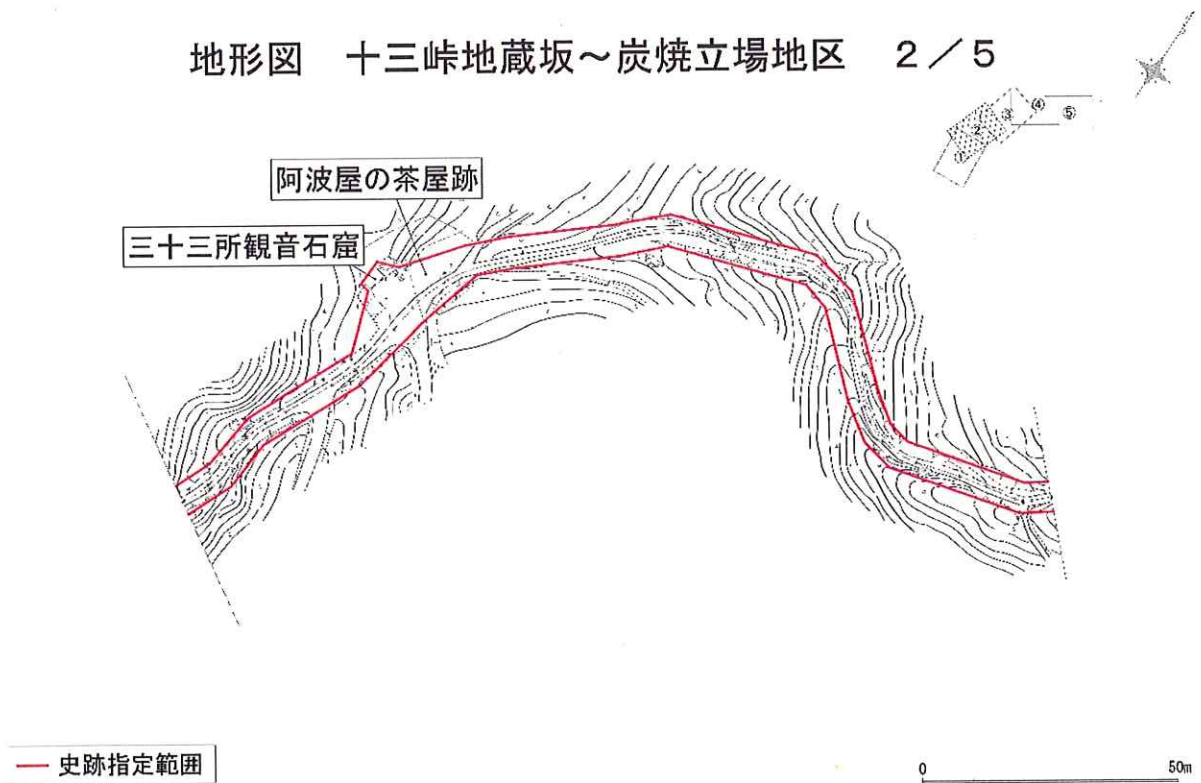
— 史跡指定範囲

0 50m

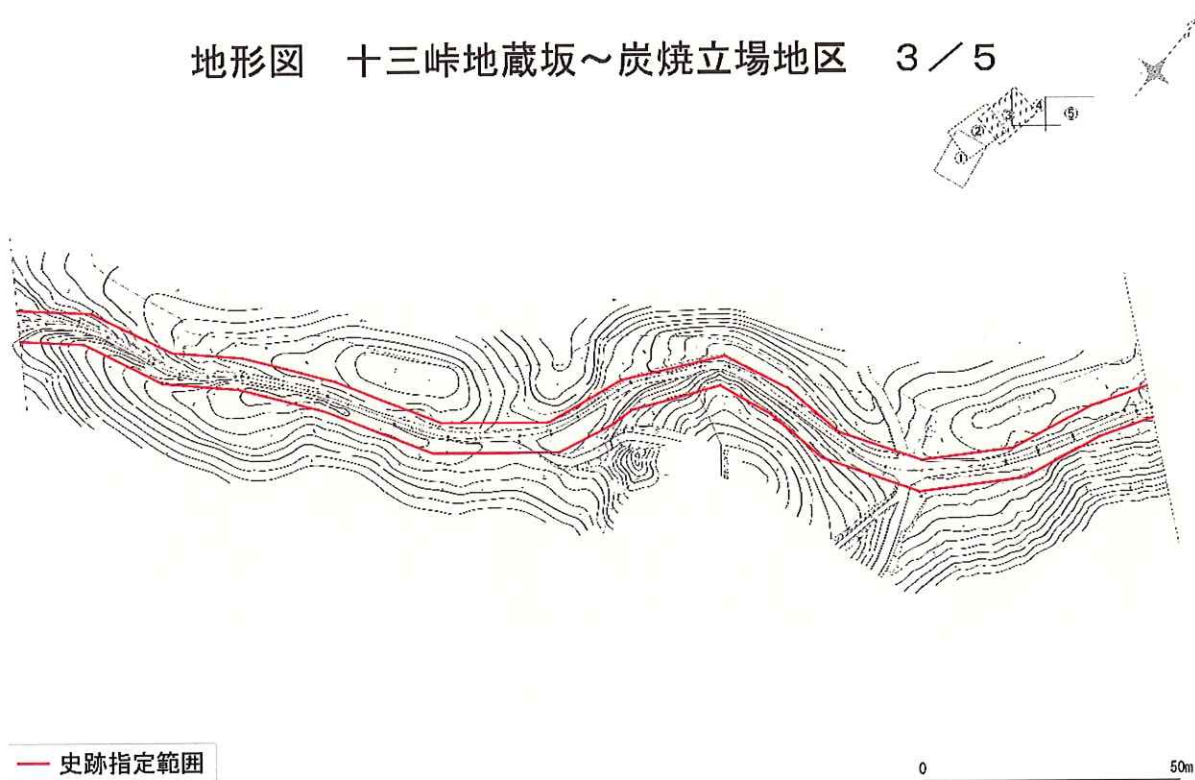
地形図 十三峠地藏坂～炭焼立場地区 1 / 5



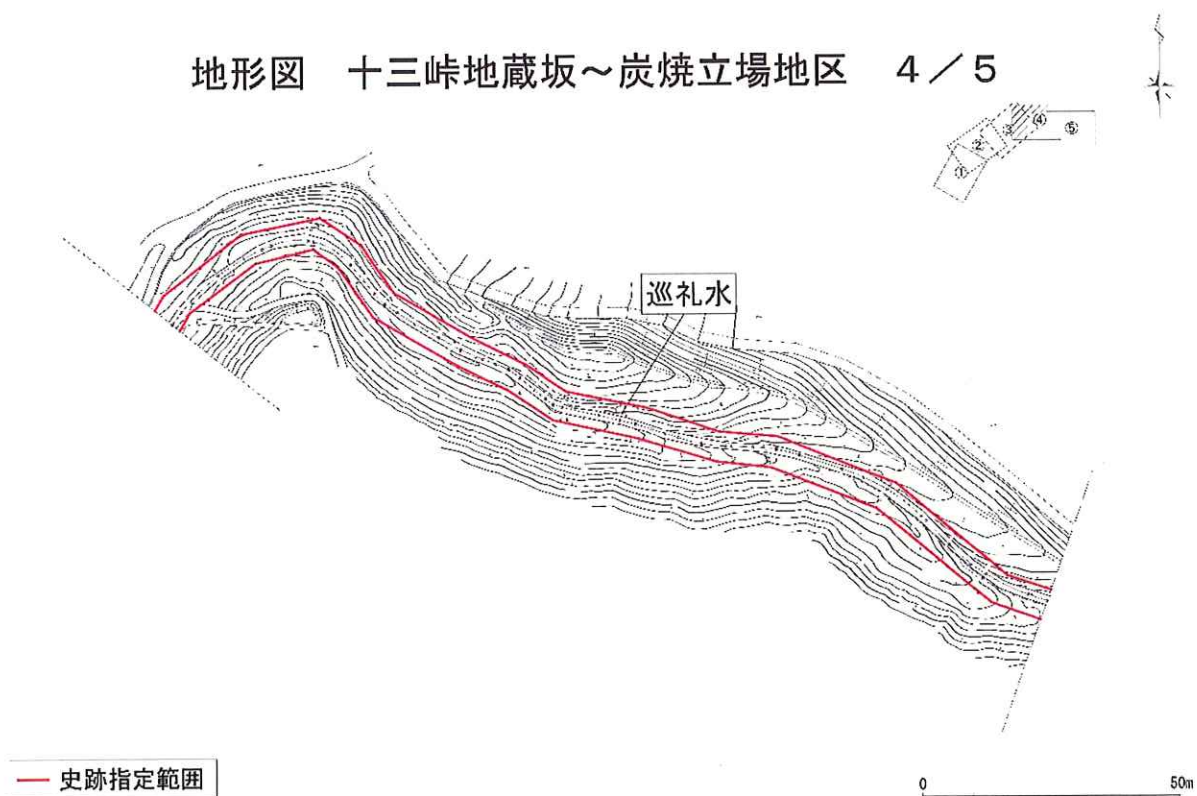
地形図 十三峠地藏坂～炭焼立場地区 2 / 5



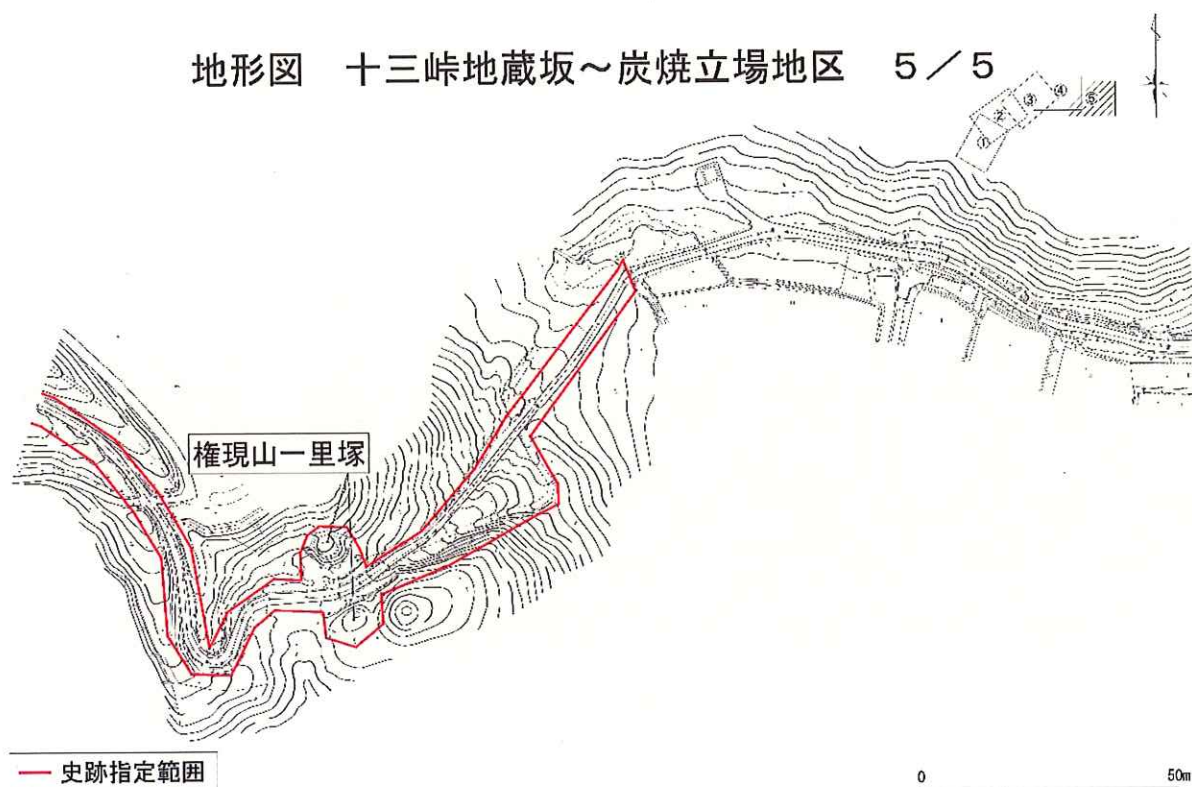
地形図 十三峠地藏坂～炭焼立場地区 3 / 5



地形図 十三峠地藏坂～炭焼立場地区 4 / 5



地形図 十三峠地藏坂～炭焼立場地区 5 / 5



第3節 これまでの調査の概要

《主な調査履歴及び関連報告書》

・昭和31年度

調査主体：岐阜県教育委員会

調査内容：瑞浪一里塚（鴨之巣・奥之田・八瀬沢・権現山一里塚）の保存状態等

報告書：『岐阜県指定文化財調査報告書 第3巻』 昭和34年4月

・昭和45年度

調査主体：瑞浪市教育委員会

調査内容：琵琶峠の石畳の試掘調査

報告書：（未詳）

・昭和47年度

調査主体：岐阜県教育委員会

調査内容：琵琶峠の石畳の構造・保存状態等

報告書：『岐阜県指定文化財調査報告書 第21巻』 昭和53年1月

・昭和53年度

調査主体：岐阜県教育委員会

調査内容：岐阜県内中山道及び周辺遺構の保存状況等

報告書：『歴史の道 中山道調査報告書』 昭和54年3月

・平成4年度～平成19年度

調査主体：瑞浪市教育委員会

調査内容：中山道及関連遺構や石造物等の保存状況、主要な文献資料

報告書：『歴史の道 中山道保存整備事業報告書』 平成20年3月

第4節 これまでの整備の概要

「歴史の道保存整備事業」による各地区の整備内容等を記載します。なお、当該事業では史跡指定範囲外でも暫定整備を実施していますが、以下では指定範囲内に限定して記載します。

《鴨之巣～平岩地区》

年度	内 容	備 考
H4	地形測量、鴨之巣一里塚測量	市単独事業
H5	道路整備、鴨之巣一里塚整備	
H6	道路整備	
H7	道路整備	
H8	道路整備、案内サイン設置（中山道）	
H15	標柱設置（鴨之巣一里塚）	
H18	解説サイン設置（秋葉坂三尊石窟）、誘導サイン設置	

H19	秋葉坂三尊石窟測量、標柱設置（三尊石窟）、誘導サイン設置	
-----	------------------------------	--

※当該地区における文化財（史跡）指定に関わる事項

- ・昭和30年11月6日、鴨之巣一里塚が瑞浪市史跡に指定。
- ・昭和31年9月7日、鴨之巣一里塚が岐阜県史跡に指定（他の3か所の一里塚とともに「瑞浪一里塚」として指定）。
- ・令和元年10月16日、街道及び鴨之巣一里塚が国史跡に指定（街道及び他の一里塚等とともに「中山道」として指定。鴨之巣一里塚の県史跡指定は解除）。

《奥之田地区》

年度	内 容	備 考
H10	奥之田一里塚整備	
H15	標柱設置（奥之田一里塚）	
H19	解説サイン設置（奥之田一里塚）、誘導サイン設置	

※当該地区における文化財（史跡）指定に関わる事項

- ・昭和30年11月6日、奥之田一里塚が瑞浪市史跡に指定。
- ・昭和31年9月7日、奥之田一里塚が岐阜県史跡に指定（指定内容は上記参照）。
- ・令和元年10月16日、奥之田一里塚が国史跡に指定（指定内容は上記参照。奥之田一里塚の県史跡指定は解除）。

《琵琶峠地区》

年度	内 容	備 考
H7	地形測量、石畳測量	
H8	石畳・八瀬沢一里塚測量、石畳確認調査	
H9	道路整備、八瀬沢一里塚整備	
H10	道路整備	
H11	道路整備	
H12	道路整備	
H13	解説サイン設置（琵琶峠）	
H15	標柱設置（八瀬沢一里塚）	
H18	誘導サイン設置	
H19	標柱設置（琵琶峠）、誘導サイン設置	

※当該地区における文化財（史跡）指定に関わる事項

- ・昭和30年11月6日、八瀬沢一里塚が瑞浪市史跡に指定。
- ・昭和31年9月7日、八瀬沢一里塚が岐阜県史跡に指定（指定内容は上記参照）。
- ・昭和45年12月4日、琵琶峠が瑞浪市史跡に指定。
- ・昭和48年11月14日、琵琶峠が岐阜県史跡に指定。

- ・令和元年10月16日、琵琶峠および八瀬沢一里塚が国史跡に指定（指定内容は上記参照。琵琶峠および八瀬沢一里塚の県史跡指定は解除）。

《十三峠童子ヶ根地区》

年度	内 容	備 考
H12	地形測量	
H13	道路整備	
H18	誘導サイン設置	

※当該地区における文化財（史跡）指定に関わる事項

- ・令和元年10月6日、国史跡に指定（指定内容は上記参照）。

※地区東端部（史跡指定範囲外）では、歩行者の安全確保のため、平成14・15年度に市単事業で路線変更工事を実施している。

《十三峠地藏坂～炭焼立場地区》

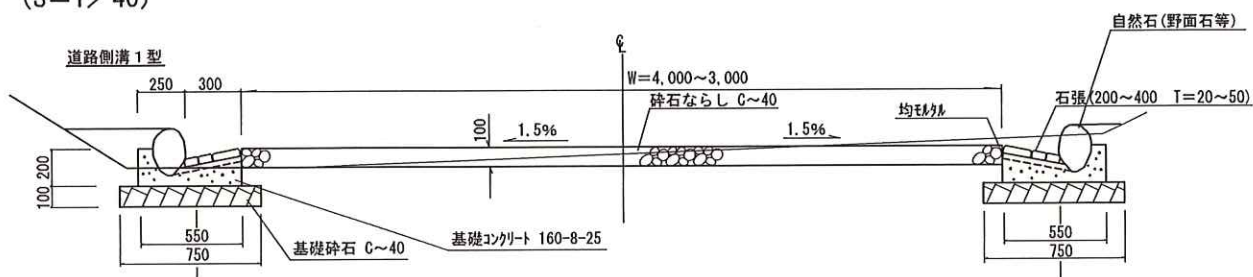
年度	内 容	備 考
H13	地形測量、権現山一里塚測量	
H15	標柱設置（権現山一里塚）、発掘調査（曾根松坂・榎ノ木坂）	
H16	道路整備	
H17	道路整備	
H18	三十三所観音石窟整備、解説サイン設置（三十三所観音石窟・巡礼水と馬頭観音）、誘導サイン設置	
H19	三十三所観音石窟測量、誘導サイン設置	

※当該地区における文化財（史跡）指定に関わる事項

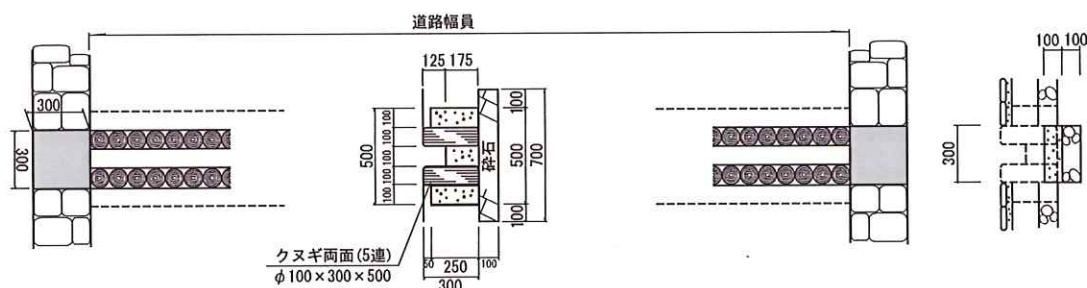
- ・昭和30年11月6日、権現山一里塚が瑞浪市史跡に指定。
- ・昭和31年9月7日、権現山一里塚が岐阜県史跡に指定（指定内容は上記参照）。
- ・令和元年10月16日、権現山一里塚が国史跡に指定（指定内容は上記参照。権現山一里塚の県史跡指定は解除）。

【暫定整備関連図面：鴨之巣～平岩地区1/2】

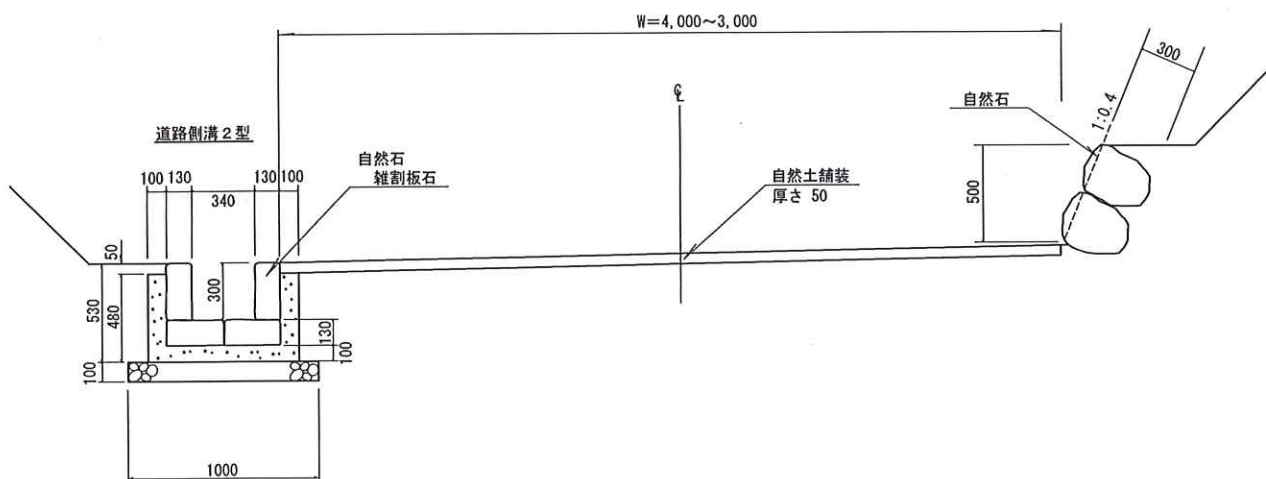
■道路標準断面図(一般部) (S=1/40)



■横断水路標準断面図 (S=1/40)

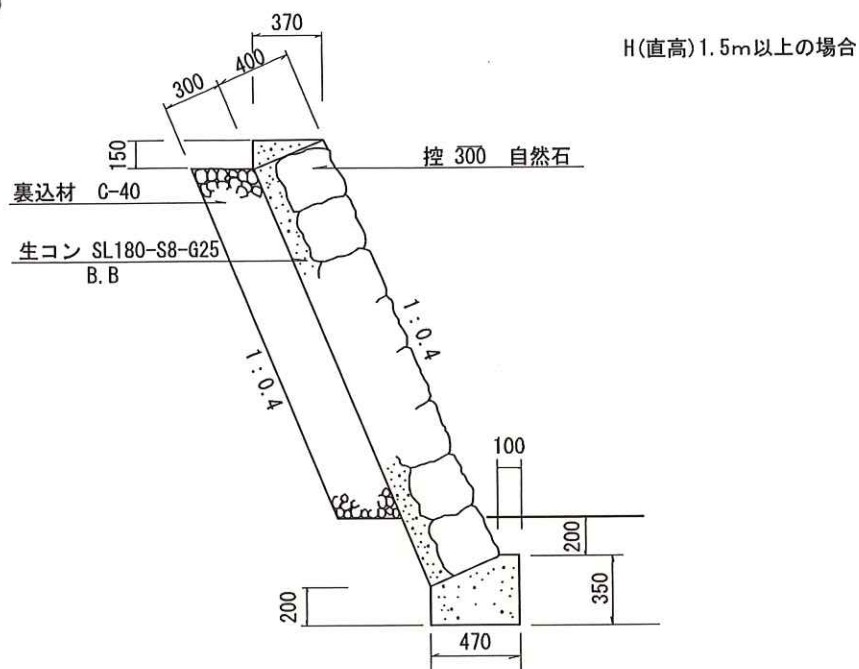


■道路標準断面図(急坂部 No. 62+10~EP) (S=1/40)

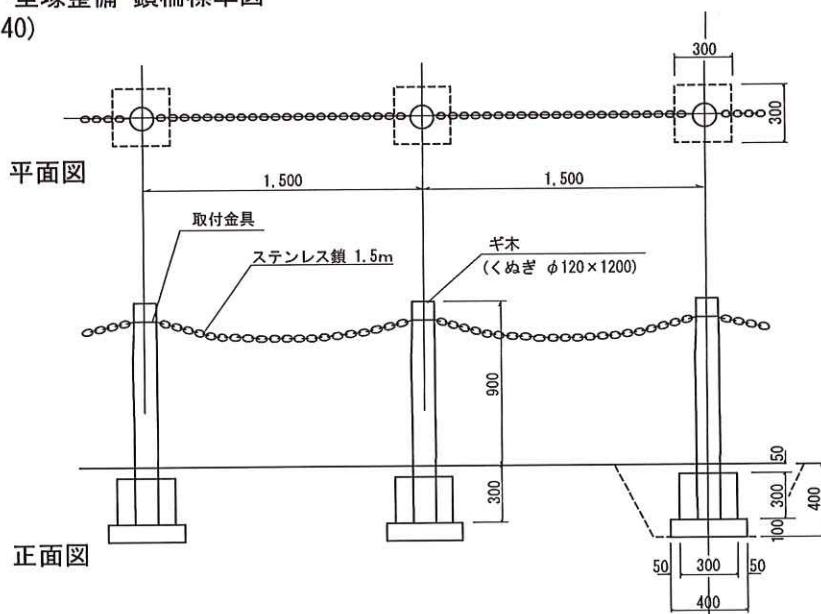


【暫定整備関連図面：鴨之巣～平岩地区2/2】

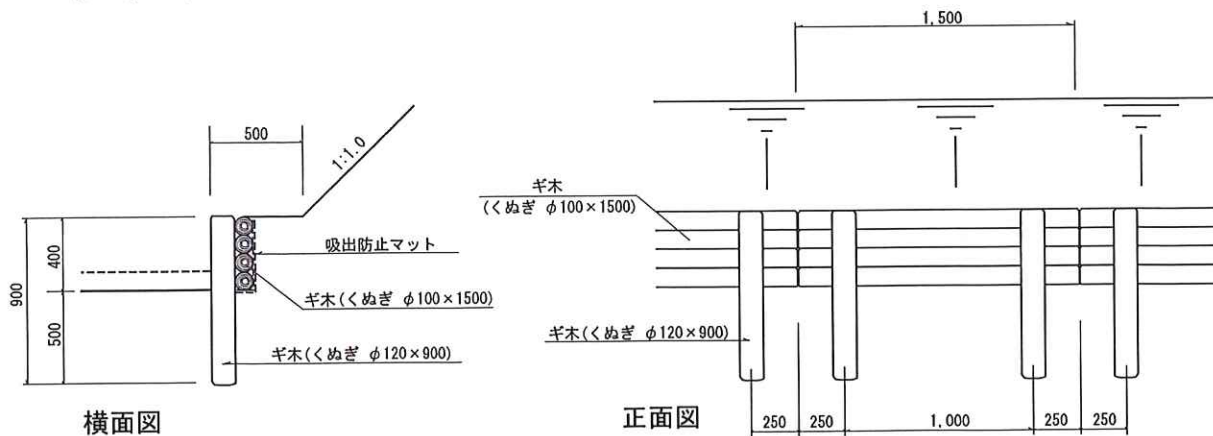
■練石積工(自然石積工)標準図 (S=1/40)



■鴨之巣一里塚整備 鎖柵標準図 (S=1/40)

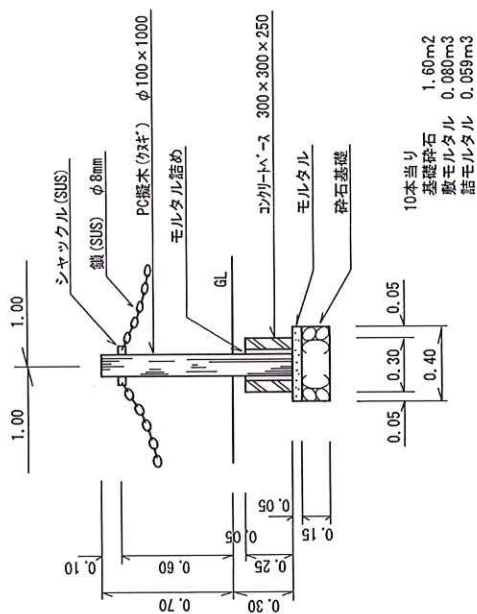


■鴨之巣一里塚整備 土留柵工標準図 (S=1/40)

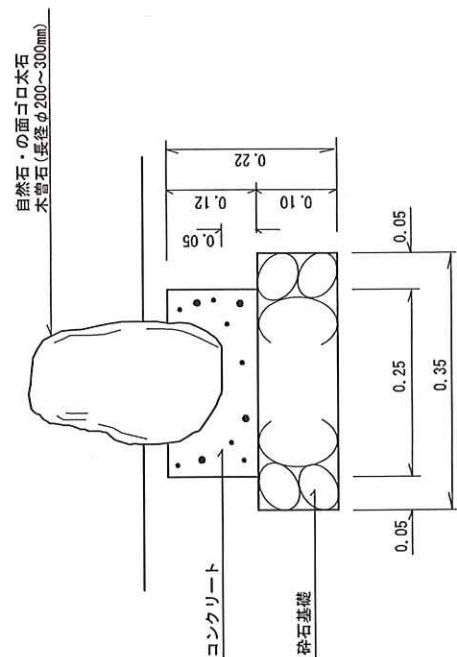


【暫定整備関係図面：奥之田地区1/1】

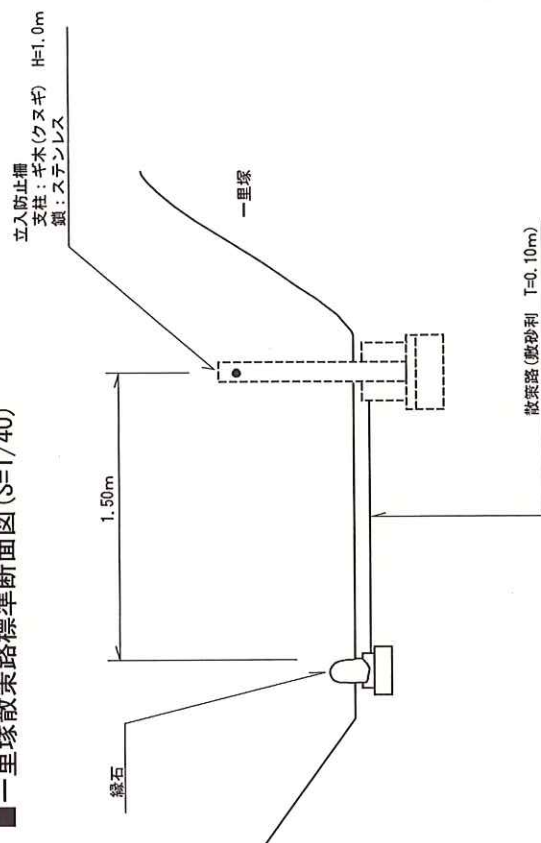
■一里塚整備 立入防止柵工(S=1/40)



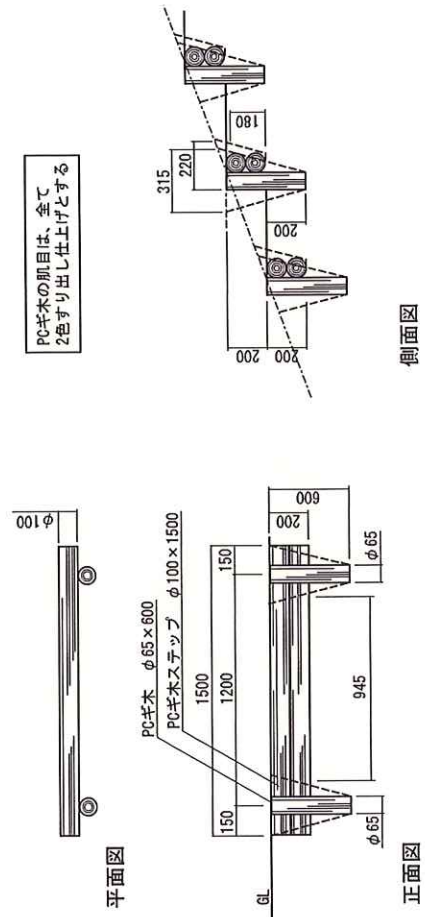
■一里塚整備 縁石工 (S=1/10)



■——里塚散策路標準断面図(S=1/40)

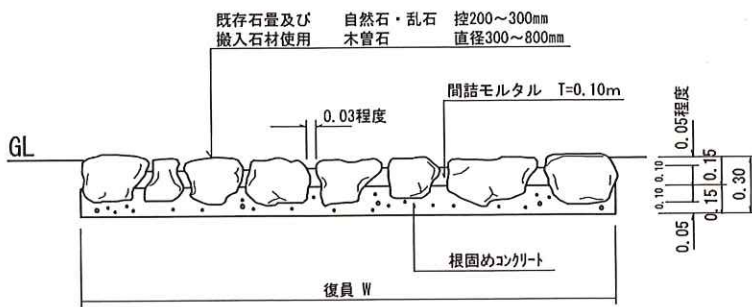


■奥之田一里塚階段工(S=1/40)

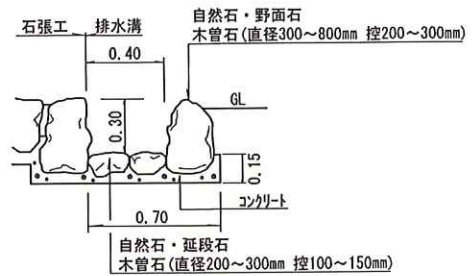


【暫定整備関連図面：琵琶峠地区1/2】

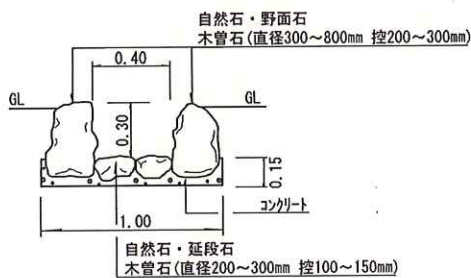
■石張工 標準断面図 (S=1/40)



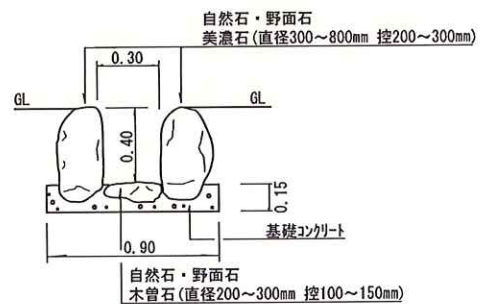
■排水溝1型 標準断面図 (S=1/40)
(自然石水路・路側用)



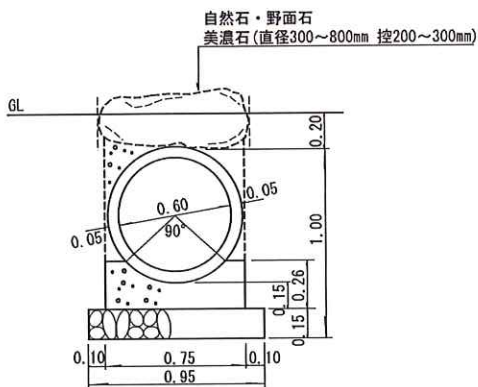
■排水溝2型 標準断面図 (S=1/40)
(自然石水路)



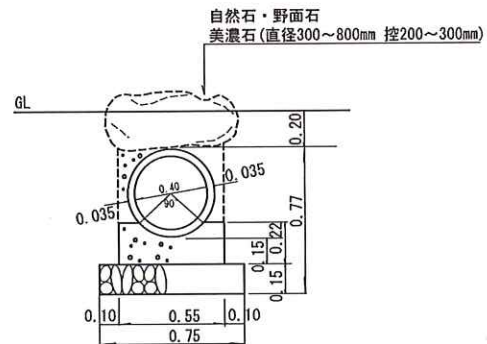
■排水溝3型 標準断面図 (S=1/40)



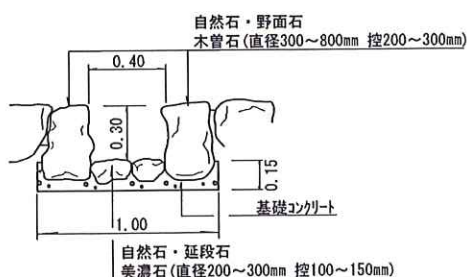
■排水溝4型 標準断面図 (S=1/40)



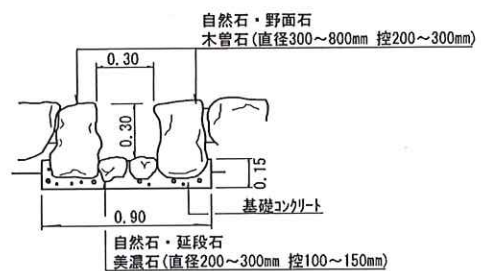
■排水溝5型 標準断面図 (S=1/40)



■横断溝1型 標準断面図 (S=1/40)

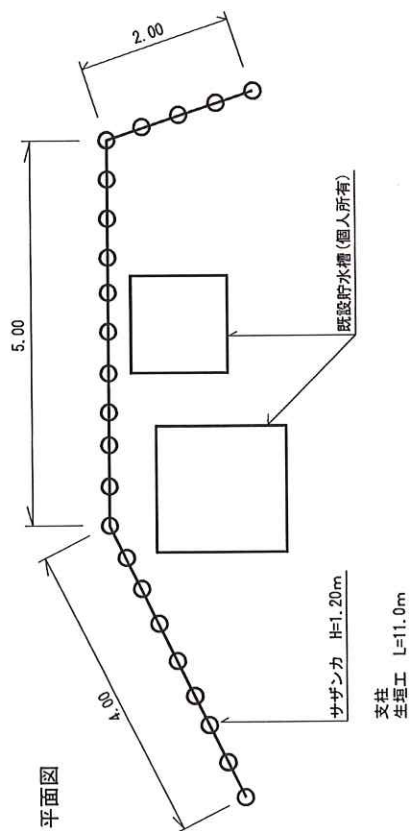


■横断溝2型 標準断面図 (S=1/40)

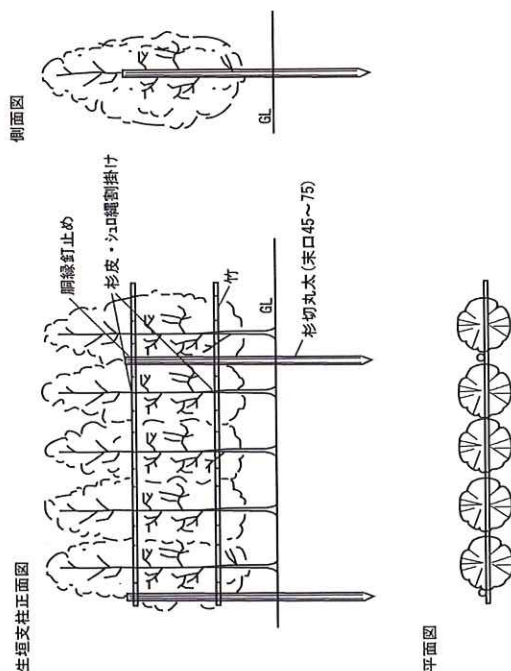


【暫定整備開連図面：琵琶峠地区2/2】

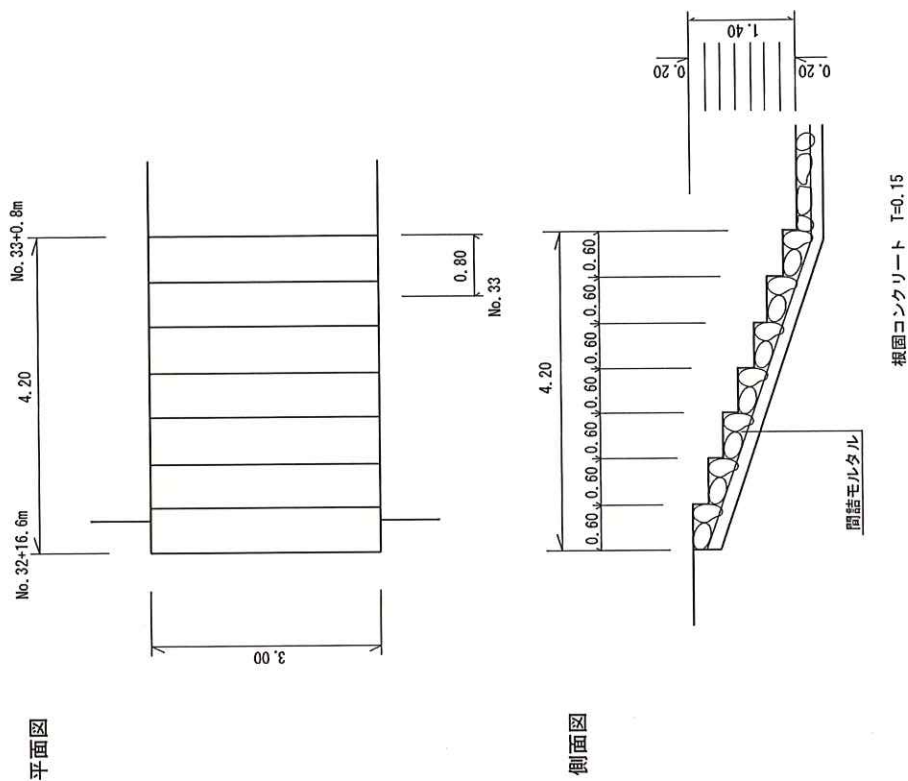
■No. 36付近 既設貯水槽目かくし生垣工



支柱形式参考図



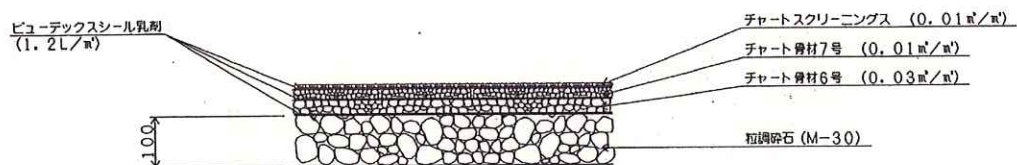
■石張階段工 (S=1/100)



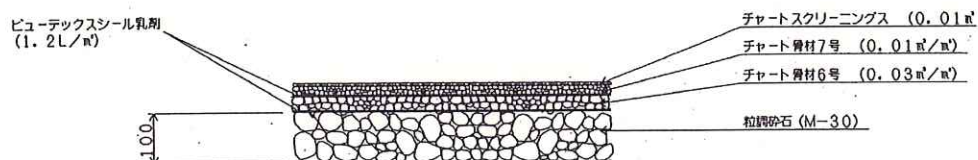
【暫定整備関連図面：十三峠 童子ヶ根地区1/3】

■自然色舗装(ビューテック・シール)標準図

自然色舗装(乳剤3層)

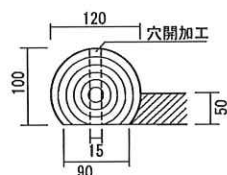


自然色舗装(乳剤2層)

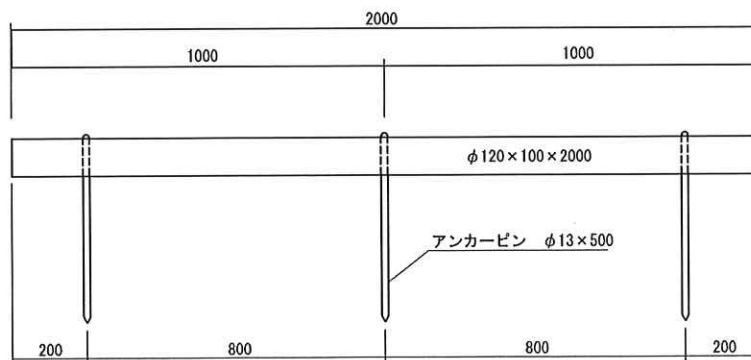


■木製アスカーブ 標準

断面詳細図 (S=1/10)

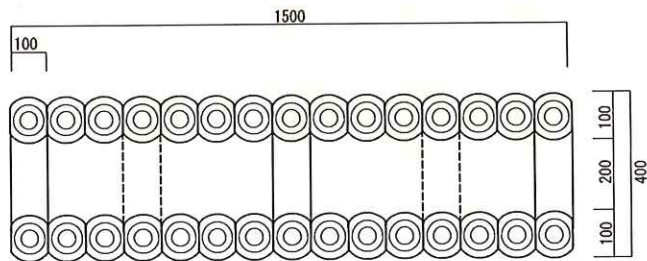
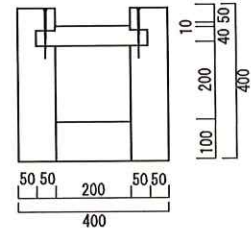
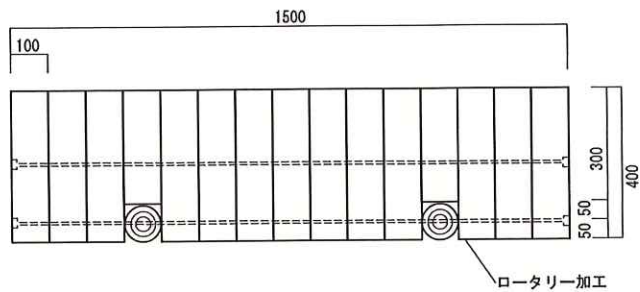


立面図 (S=1/20)

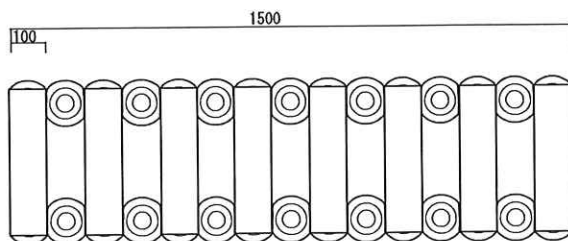
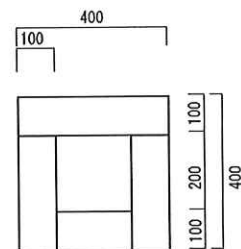
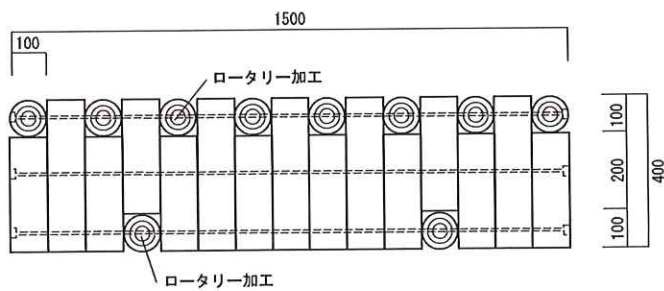


【暫定整備関連図面：十三峠 童子ヶ根地区2/3】

■木製水路(間伐材利用製品:S=1/20)



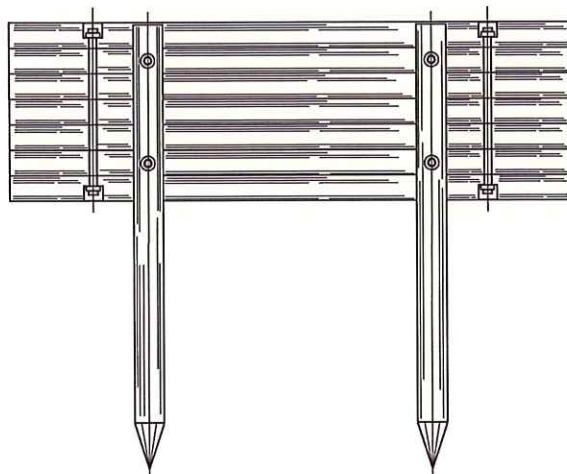
■木製水路 横断用(間伐材利用製品:S=1/20)



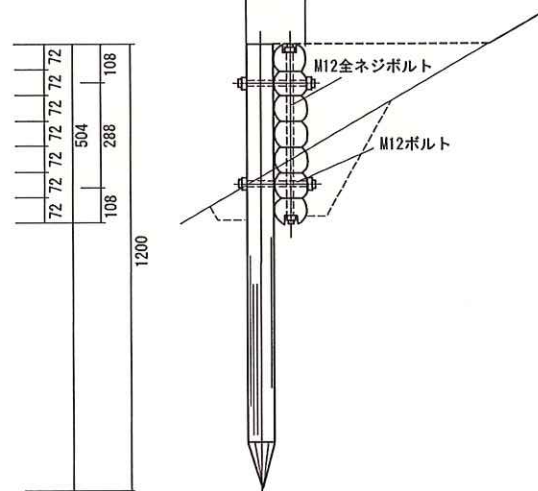
■防護パネル工 標準図(S=1/20)

Technical drawing of a shaft assembly. The shaft is supported by two bearings, each shown in cross-section. A pulley is mounted on the shaft between the bearings. The drawing includes dimension lines and labels for various parts.

正视图									
225		1500						225	
310		1050				80			
80		720				80		310	



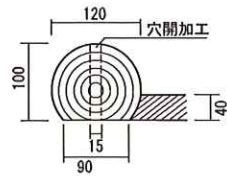
A number line from 0 to 100. A tick mark is placed at 80. The segment from 0 to 80 is labeled '80' and the segment from 80 to 100 is labeled '80'.



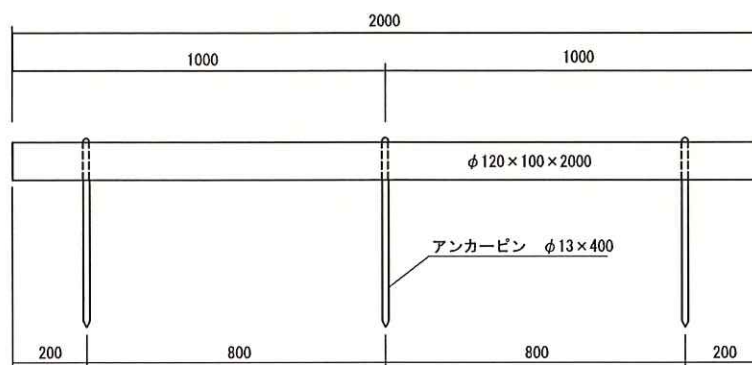
【暫定整備関連図面：十三峠 地蔵坂～炭焼立場地区1/2】

■木製アスカーブ 標準図

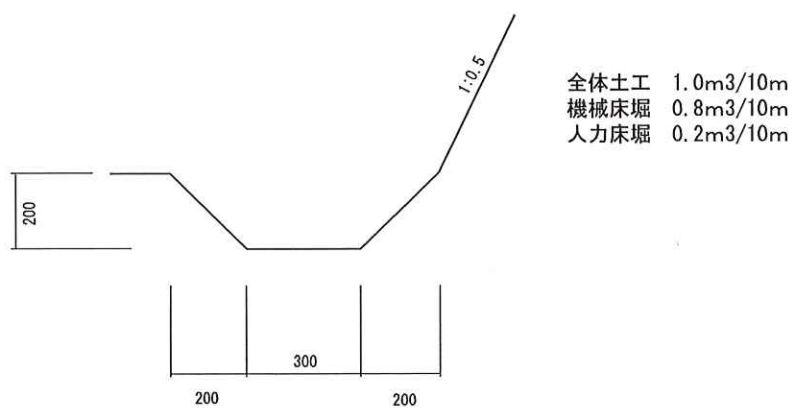
断面詳細図 (S=1/10)



立面図 (S=1/20)



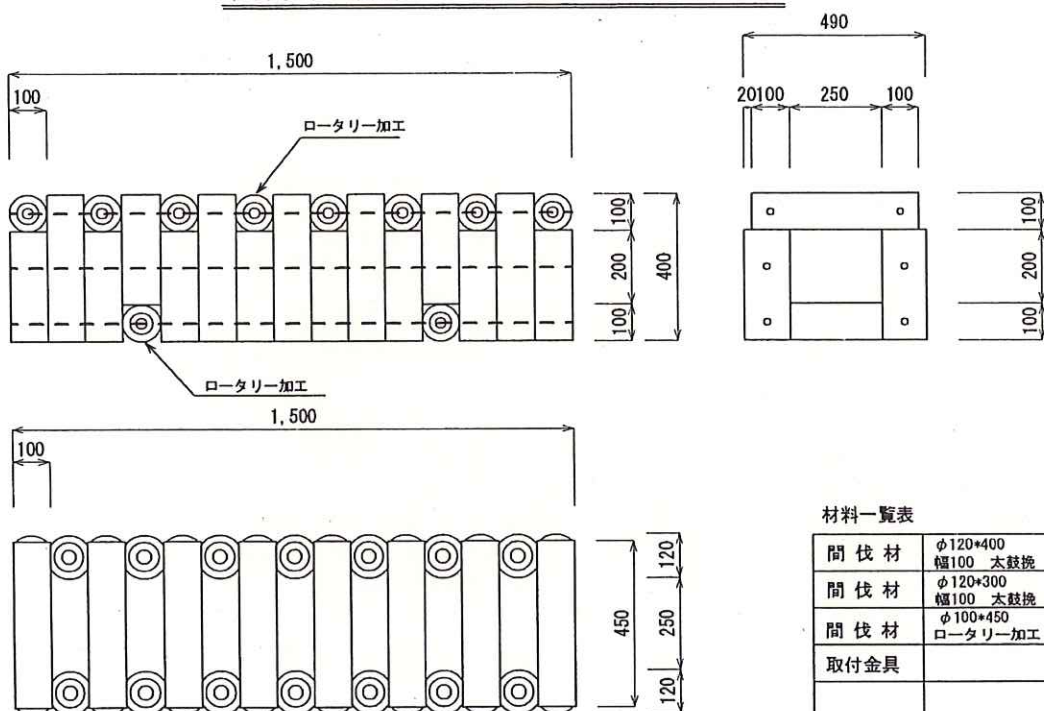
■素堀水路 標準図 (S=1/20)



【暫定整備関連図面：十三峠 地蔵坂～炭焼立場地区2/2】

■木製水路 横断用(間伐材利用製品：S=1/20)

木製水路 横断用 (間伐材利用製品) 縮尺1/20

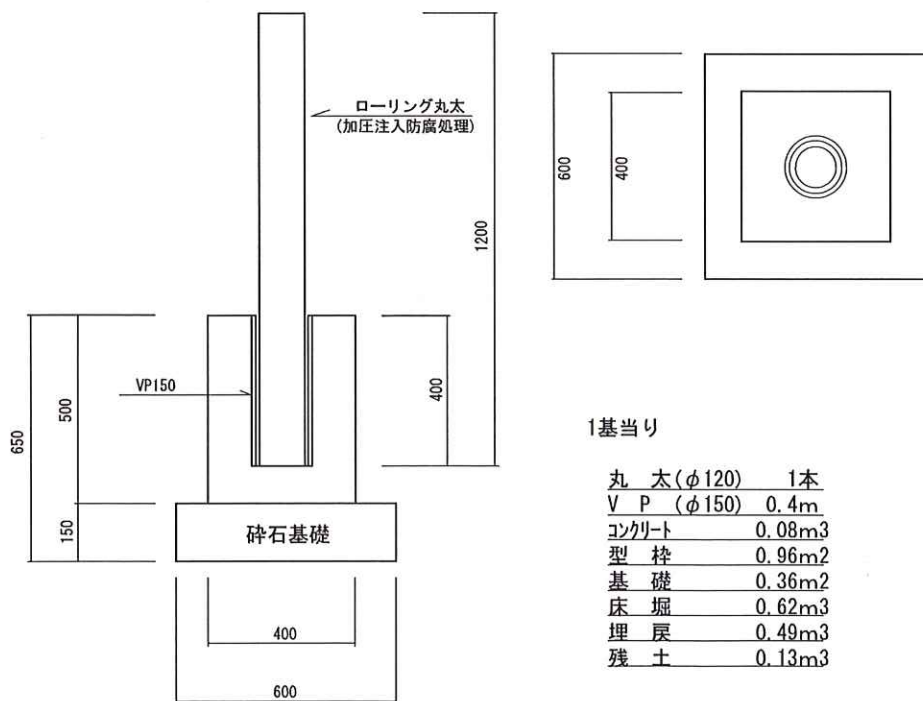


材料一覧表

1基当り

間伐材	φ120×400 幅100 太鼓挽	10本	CY注入
間伐材	φ120×300 幅100 太鼓挽	20本	"
間伐材	φ100×450 ロータリー加工	10本	"
取付金具		1式	

■木製車止め(S=1/20)



1基当り

丸太(φ120)	1本
V P (φ150)	0.4m
コンクリート	0.08m ³
型枠	0.96m ²
基礎	0.36m ²
床堀	0.62m ³
埋戻	0.49m ³
残土	0.13m ³

第5章 史跡中山道整備基本計画

第1節 基本理念

中山道は瑞浪市を東西に横断し、近隣に住む人々はもとより多くの人々とのかわりを持ちながら今日まで守り伝えられてきました。

中山道は江戸時代における街道の姿を伝える貴重な史跡であり、現在に至るまで市民に親しまれ、あるいは生活道路として市民等の生活を支えてきた歴史的経緯を有しています。

本整備計画では、このような歴史的経緯と過去の調査結果、これまでの暫定整備等を踏まえたうえで、史跡の本質的価値等を適正に保護して後世に伝えるため、整備の基本理念を以下のように掲げます。

基本理念
中山道の歴史を正しく伝えとともに、現況を活かした魅力の発信。

第2節 基本方針と整備対象

ここでは、史跡中山道の本質的価値等を保護して後世に伝えていくための「保存整備」、来訪者が本質的価値を理解し体感できるための「活用整備」に分けて基本方針を掲げます。

《保存整備の基本方針》

史跡中山道の本質的価値を構成する諸要素の適切な保存と景観に配慮するとともに、多くの来訪者が江戸時代の街道の歴史を安心して体感できるよう安全性にも考慮します。加えて、周辺住民等の生活道路となっている区域については、利便性も配慮します。

整備対象は、原則として以下の通りとします。

- ①史跡の本質的価値を有する諸要素
(街道、石畳、一里塚、近世に造立された石仏等)
- ②上記①以外の諸要素のうち、歴史的価値を有する諸要素
(近代に造立された石仏等)
- ③上記①以外の諸要素のうち、史跡の保存に資する諸要素
(立入り防止柵、土留め柵等)

《活用整備の基本方針》

来訪者や地域住民が史跡の価値についての理解を深められるよう、わかりやすい情報発信に努めます。また史跡見学に際しての安全性、良好な景観の確保も考慮します。

整備対象は、原則として以下の通りとします。

- ④上記①以外の諸要素のうち、保存活用に資する諸要素
(案内看板、誘導サイン、階段等)